

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2003-135666(P2003-135666A)

【公開日】平成15年5月13日(2003.5.13)

【出願番号】特願2001-341341(P2001-341341)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 5/04

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 G

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月5日(2004.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の回転体を回転させたあと停止させることにより遊技を行い、停止位置に応じて遊技媒体の払出を行う遊技機において、

遊技を開始してから所定時間が経過したあとに次の遊技の開始を許容する時間処理手段と、

遊技状況に応じて前記所定時間を変更する時間変更手段と
を備えた遊技機。

【請求項2】

前記時間変更手段は、前記遊技媒体の払出数に応じて前記所定時間を変更する、請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記時間変更手段は、遊技媒体を大量獲得できる期間中における遊技であって所定の停止位置となるように狙って回転中の回転体を停止させる遊技のときには、前記所定時間を通常より長くする、請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記時間変更手段は、遊技媒体の払出を受けられる遊技結果が複数種類存在する遊技のときには、前記所定時間を通常より長くする、請求項1～3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記時間変更手段は、所定の停止位置となるように狙う必要のない遊技のときには、前記所定時間を通常と同じにするか又は通常より短くする、請求項1～4のいずれかに記載の遊技機。

【請求項6】

前記時間変更手段は、遊技媒体の払出を受けられる遊技結果が1種類だけ存在する遊技のときには、前記所定時間を通常と同じにするか又は通常より短くする、請求項1～5のいずれかの遊技機。